

物価高、年金減…くらしを守る政治を

物価高が深刻です。4月もパン、食用油、ガソリンなどが上がりました。

コロナによる需要増、ロシアのウクライナ侵略に加え、日銀の「異次元の金融緩和」による円安誘導と輸入価格

の上昇というアベノミクスが物価高の原因です。自公政権の10年間で物価は5.6%も上がったのです。

物価高騰対策を

日本共産党国会議員団は消費税引き下げ、燃油対策、生活保護引き上げ、年金減額ストップなどの「コロナ危機と物価高騰からくらしと営業を守る緊急の経済対策」を発表、政府に対策を求めています。

負担増からくらし守ろう

4月から、年金はマイナス0.4%で2年連続削減、岡山市の後期高齢者医療は標準保険料額で年1,579円の値上げです。10月に介護保険料値上げの可能性もあります。一方、岡山市の国保料は、引き下げを求める署名や議会質問の中、3年連続すえおきです。

7月は参院選。政治を動かすのは市民の力です。

主な物価上昇費目

	生鮮魚介	12.4%
	生鮮野菜	7.5%
	生鮮果物	12.6%
	調理食品	2.2%
	肉類	2.2%
	電気	19.7%
	ガス	16.5%
	ほかの光熱(灯油など)	33.5%

2月の消費者物価指数 (総務省発表 前年同月比)

藤田浦安南町線開通 歩道は広く確保

4月17日、市道藤田浦安南町線が開通しました。笹ヶ瀬川を渡り南区役所前と国道30号を繋ぐ1.5キロの道路です。開通式に出ました。

下流側の笹ヶ瀬新橋は歩道が狭く、3年半前に自転車と車が



に自転車と車が狭く、3年半前に自転車と車が



ひびく

ロシアの国連憲章違反の侵略、それを口実にした国内での改憲や核共有の動きは、危険で許せません。戦争を許さない世界へ声を上げます。(東つよし)

接触する重大事故が起こりました。安全対策を議会質問したことがあります。

ここは歩・自転車道は3.5メートル幅で(写真右下)、車道と分離されています。



市内のアクションピエールが声をあげました。(4/16)